

栃木県立小山西高等学校クッキング&ソーイング部の活動方針及び年間活動計画等		
目標	○部活動の実施にあたっては、生徒の安全を第一に考えて実施する。怪我等の防止に努め、生徒間の話し合いを重視する。 ○活動をととして、生徒が心身を鍛え、充実した学校生活を送ろうとする主体的な態度を養うとともに、生徒の学習意欲の向上や自己肯定感、責任感、連帯感の育成を目指す。 ○部員全員の学業成績の向上を目指す。	
活動方針	○生徒の健康管理に十分に配慮し、適正な休養日を確保する。 ○学校生活や授業等に支障のない範囲で、できるだけ短時間で、合理的でかつ効率的・効果的な活動を行う。 ○生徒の技術の向上と生徒間の生徒同士や生徒と教師等の望ましい人間関係の構築を目的とし、学年を超えて協力しあう。 ○衛生面の管理・安全第一として、5s（「整理」「整頓」「清掃」「清潔」「躰」）を徹底する。	
休養日	○原則として、毎週3日間を休養日とする。 ○長期休業中も、学期中に準じた扱いとする。 ○夏期休業中と年末年始に連続した休養日を設定する。	
活動時間	○一日の活動時間は、平日は2時間程度とする。活動はできるだけ短時間で、合理的でかつ効率的・効果的に行う。 ○定期試験初日の1週間前から定期試験実施期間（最終日を除く）は原則として活動を行わない。	
月	活動内容	その他
4月	○部活動紹介 ○1年生歓迎会	
5月	思桜祭に向けての準備 浴衣・ミニドレス製作 料理研究	
6月	思桜祭に向けての準備 浴衣・ミニドレス製作 料理研究	
7月	着付け講習会 思桜祭に向けての準備 手芸品の製作	
8月	思桜祭に向けての準備 料理研究	
9月	○6（土）思桜祭 料理研究 手芸品の製作	
10月	料理研究 手芸品の製作	
11月	料理研究 手芸品の製作	
12月	講習会「料理講習会」 高文連手芸展への出展	
1月	料理研究 手芸品の製作	
2月	料理研究 手芸品の製作	
3月	料理研究 手芸品の製作	